



414
A 263
356

大隈考議所

十年五月廿四日 大隈及吉野宛

別紙内務省より届出の行状書



能承景況上申
別紙之通能承縣ヨリ申出候間此段上
申候也

内務卿大久保利通代理
明治十年五月廿日 内務少輔三浦崑密

右大臣岩倉具視殿

方今出兵之方位第一旅團、神水村第二
旅團、砂取村第三旅團、阿蘇郡高唐所
別働第二旅團上益城郡隈ノ庄、第四旅
團、佐敷所、第四旅團、八代町、第五旅
團、松雲院所等駐劄、第六旅團、
別働第一旅團、鹿兒島、出張、相成、西郷、
鹿兒島、引揚、新松、方等、山、可申、
評有之、矢部、郷、尾、前、村、入、口、賊、早、名、程、
出、張、本、陣、河、村、指、置、其、近、傍、懸、ヶ、大、
九、四、百、人、餘、滿、揆、之、趣、其、人、者、方、法、三、
日、夜、三、好、少、佐、引、率、之、兵、隊、山、邊、村、ヨリ、ホ、
峠、へ、進、撃、其、賊、不、戦、シ、テ、致、退、散、其、尚、上、
白、木、下、白、木、兩、村、此、賊、三、四、十、名、モ、皆、同、様、引、

大正
官

抑以熊本市街人民多数立退先ニ滞留致馬
リ罹災後假小屋等取建ル分僅々ニテ先ニ
本木町向町等借屋解業致ル者有之其一
般目下凍餒之患ニ無之ヲ余概畧及上申
ル也

明治十年五月八日 熊本市廳權令富岡教明

内務卿大久保利通殿代理
内務少輔前嶋忠政